



MitemOKey

Browser Guard for Kids

取扱説明書 v5 - 製品版・機能拡張画面追加

このPDFは、MitemOKey の使い方を保護者向けに説明するマニュアルです。Safariでの有効化、保護者設定、YouTube設定、アンインストール方法をまとめています。

1. MitemOKey の基本

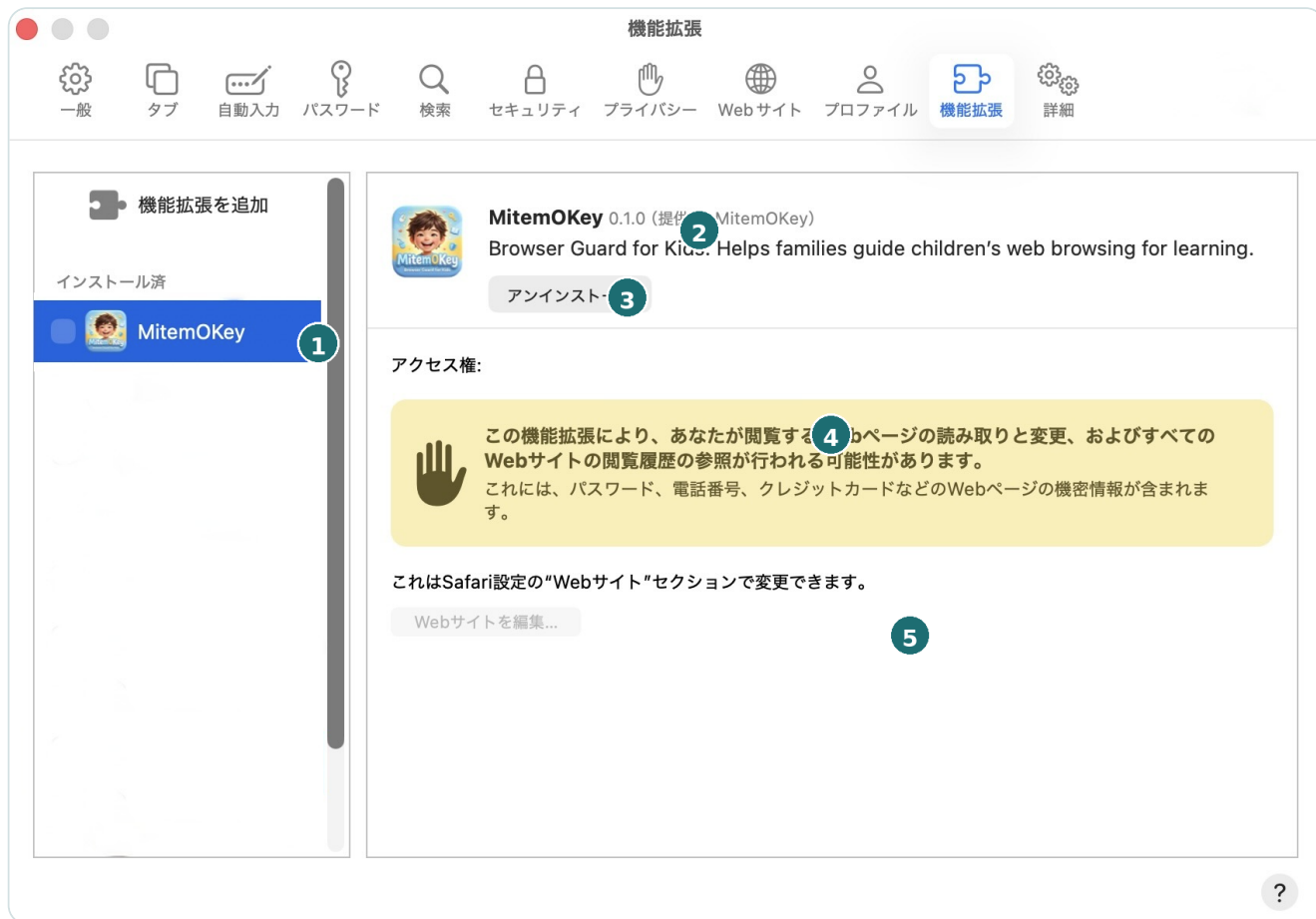
MitemOKey は、子どもの調べ学習を Safari 上で支援するブラウザガードです。ページを大きく **Study / Ask / Block** の3つに分けて扱います。

状態	意味	例
Study	学習向けとしてそのまま表示します。	学校サイト、辞書、図書館、教育用ページ
Ask	理由を書いて保護者に申請します。	未確認のYouTube動画、未確認ドメイン
Block	現在のモードでは表示しません。	Shorts、危険サイト、娯楽導線の強いページ

MitemOKey は Safari 拡張です。YouTubeアプリ、別ブラウザ、拡張機能を無効化できる環境まですべてを完全制御するものではありません。

2. Safariで有効化する

インストール後、Safariの機能拡張画面でMitemOKeyを有効にします。



番号	説明
1	左側の一覧で MitemOKey を選びます。チェックがONになっていることを確認します。
2	右側にMitemOKeyの説明とアイコンが表示されます。
3	アンインストールする場合に使うボタンです。通常利用中は押しません。
4	アクセス権の説明です。Webページの読み取り・変更が必要になるため表示されます。
5	Webサイトごとの許可は、Safariの「Webサイト」設定で確認・変更できます。

最初に確認すること

- Safari → 設定 → 機能拡張 で MitemOKey をONにします。
- 右側のアクセス許可で、必要なWebサイトに対して許可します。
- SafariツールバーにMitemOKeyアイコンを表示します。
- ツールバーのMitemOKeyアイコンから「保護者設定を開く」を選びます。

3. 画面別ガイド

3-1. 申請画面（子どもが見る画面）

番号	説明
1	「見てもOK?」と表示され、まだ確認が必要なページであることを示します。
2	対象ページのURLと理由が表示されます。例：youtube-home。
3	学習に必要な理由を書く欄です。例：「理科の自由研究で、磁石の実験動画を見たいです。」
4	「保護者に申請する」ボタン。入力した理由を保存して申請します。
5	「前のページに戻る」「保護者設定」ボタンです。

3-2. ポップアップ画面



番号	説明
1	現在のモードを表示します。例：homework（宿題モード）。
2	「保護者設定を開く」ボタン。保護者設定画面へ進みます。

3-3. PIN確認画面



番号	説明
1	保護者PIN入力欄です。保護者設定を開く前にPINを確認します。
2	「開く」ボタン。PINが正しければ設定画面へ進みます。

3-4. 保護者設定（メイン）



MitemOKey 保護者設定

Browser Guard for Kids

モード

宿題モード

許可ドメイン（1行に1つ）

申請対象ドメイン（1行に1つ）

ブロックドメイン（1行に1つ）

ブロックキーワード（1行に1つ）

番号 説明	
1	モード選択。通常は「宿題モード」から始めるのがおすすめです。
2	許可ドメイン。いつでも見せてよいサイトを1行に1つずつ入力します。
3	申請対象ドメイン。すぐには通さず、必要なら理由を書いて申請させるサイトです。
4	ブロックドメイン。原則見せないサイトを登録します。
5	ブロックキーワード。adult、casino、weapon など危険ワードを制限する補助設定です。

3-5. YouTube設定

YouTube

1

ホームを申請対象にする

2

Shortsをブロック

3

コメントを非表示

4

関連動画・おすすめを非表示許可する動画ID（1行に1つ）

5

申請一覧

申請はありません。

6

保存

初期化

番号	説明
1	ホームを申請対象にする。YouTubeトップページを自由に開けないようにします。
2	Shortsをブロック。短い動画の連続視聴を制限します。
3	コメントを非表示。動画下のコメント欄を表示しません。
4	関連動画・おすすめを非表示。別動画へ脱線しにくくします。
5	許可する動画ID。YouTubeの動画IDだけを1行に1つずつ入力します。
6	保存 / 初期化。設定変更後は必ず「保存」を押します。

4. YouTubeを申請対象にする方法

YouTubeを学習用に使う場合は、YouTubeを「許可ドメイン」ではなく「申請対象ドメイン」に入れます。

項目	おすすめ設定
モード	宿題モード
申請対象ドメイン	youtube.com / www.youtube.com / m.youtube.com /youtu.be
許可ドメイン	YouTubeを入れない。入れるとYouTube全体が通ってしまいます。
YouTube設定	ホームを申請対象 / Shortsをブロック / コメントを非表示 / 関連動画・おすすめを非表示

5. 許可する動画IDの入れ方

入力するのはURL全体ではなく、動画IDだけです。1行に1つずつ入力します。

動画URL	入力する動画ID
https://www.youtube.com/watch?v=abc123XYZ	watch?v=abc123XYZ
https://youtu.be/abc123XYZ	abc123XYZ

入力例：

abc123XYZ

A1B2C3D4E5F

sampleVideo99

6. アンインストール方法

MitemOKeyを使わなくなった場合は、Safariの機能拡張画面から削除できます。

1. Safariを開きます。
2. Safari → 設定 → 機能拡張 を開きます。
3. 左側の一覧から MitemOKey を選びます。
4. 右側の「アンインストール」を押します。
5. 確認画面が表示されたら、案内に従って MitemOKey アプリケーションを削除します。
6. Safariを再起動し、機能拡張一覧からMitemOKeyが消えていることを確認します。

アンインストールすると、MitemOKeyのSafari拡張は使用できなくなります。再び使う場合は、アプリを再インストールしてください。

7. よくあるトラブル

症状	確認すること
保護者設定が開けない	Safari機能拡張がONか、必要なWebサイトで許可されているか、ツールバーアイコンから開いているかを確認します。
YouTubeが全部見られ てしまう	YouTubeが許可ドメインに入っていないか確認します。申請対象ドメインへ移します。
許可した動画が見られ ない	動画IDだけを入力しているか、1行に1つか、保存後に再読み込みしたか確認します。
関連動画が消えない	「関連動画・おすすめを非表示」がONか確認します。YouTube側の画面変更で一部残る場合があります。

8. 導入チェックリスト

- ☐ MitemOKey を Safari で有効化した
- ☐ 必要なWebサイトでアクセスを許可した
- ☐ 保護者設定が開くことを確認した
- ☐ YouTube Shorts がブロックされることを確認した
- ☐ コメント・関連動画が非表示になることを確認した
- ☐ 許可する動画IDで学習用動画が見られることを確認した